

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【公開番号】特開2000-69326(P2000-69326A)

【公開日】平成12年3月3日(2000.3.3)

【出願番号】特願平11-211498

【国際特許分類】

H 04 N	5/16	(2006.01)
H 04 N	3/18	(2006.01)
H 04 N	5/59	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/16	Z
H 04 N	3/18	D
H 04 N	5/59	

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月10日(2006.7.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 カラー映像を表示させるために各陰極線管駆動ICを経て各陰極線管のカソードに結合された出力と各AKB入力信号を受信する入力とを具備したビデオ信号処理ICであって、

前記陰極線管駆動ICは各カソード電流を表わす信号を供給する各出力端子を有するものである、前記ビデオ信号処理ICと、

前記カソード電流を表わす信号を前記ビデオ信号処理ICのAKB入力に供給するインターフェース回路と、を含み、

前記インターフェース回路は、

前記カソード電流を表わす信号の少なくとも1つに応答して負荷電圧を発生する負荷回路と、

前記負荷電圧に応答して前記負荷回路に漏れ補正電流を供給する漏れ補正回路であって、垂直リトレースパルス期間中に前記負荷回路の出力電圧を基準電位と比較して漏れ指示信号を供給するキード比較器を含む前記漏れ補正回路と、

前記キード比較器に結合されていて、前記漏れ指示信号に応答して漏れ補正電流を前記負荷回路に帰還する制御可能な電流源と、を含むものである、

表示システムにおけるAKBインターフェース回路。

【請求項2】 前記漏れ指示信号を前記制御可能な電流源に結合し、前記漏れ指示信号を平滑化するフィルタ手段をさらに含む、請求項1に記載の回路。

【請求項3】 前記制御可能な電流源が、

第1の方向の一定電流を前記負荷回路に供給する固定電流源と、

逆方向の可変電流を前記負荷回路に供給する可変電流源とを含み、前記可変電流源が、前記キード比較器から前記漏れ指示信号を受信するために結合された制御入力を有する、請求項1に記載の回路。

【請求項4】 前記漏れ指示信号を前記制御可能な電流源の前記制御入力に結合し、前記漏れ指示信号を平滑化するフィルタ手段をさらに含む、請求項3に記載の回路。

【請求項5】 前記負荷電圧に応答して、前記ビデオ信号処理ICの前記AKB入力に

印加するためにその振幅およびDCレベルをシフトさせる振幅スケーリング／レベル・シフト回路をさらに含む、請求項4に記載の回路。

【請求項6】 前記負荷回路が、最初に前記カソード電流を示す信号を結合して前記負荷電圧を形成した後に、前記ビデオ信号処理ICに印加される前記負荷電圧の漏れ補正を行う回路手段を含む、請求項4に記載の回路。

【請求項7】 前記カソード電流を示す信号がそれぞれ、別個の漏れ補正回路にそれぞれ結合された別個の負荷回路に印加され、前記別個の漏れ補正回路がそれぞれ漏れ補正済みカソード電流を示す信号を提供する出力を有する装置であって、

各負荷回路からの前記漏れ補正済み出力電流を結合して、前記信号処理ICの前記AKB入力に印加される前記AKB制御電圧を生成する手段をさらに含む、請求項4に記載の回路。